加茂地区の世帯・人口
世帯数　2,319 世帯
人口　4,368 人
男　2,203 人
女　2,165 人
令和６年７月１日現在

かも福祉だより

令和６年９月１日発行
第21号
発行者
加茂地区社会福祉協議会
事務局
吉沢学園交流棟
市原市吉沢１１７番地

今を生きる

加茂地区社会福祉協議会
会長 明賀　彦之

日頃、地域の皆様方には、加茂地区社会福祉協議会の活動に、ご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

令和６年度も、あっという間に半年が過ぎました。年々、時の流れが加速しているように感じます。高齢化が急速に進み、又人口減少も重なり、これからの加茂地区でどう楽しく、安心・安全に過ごしていくかを真剣に考えなければならないと思います。そのような事を踏まえて、今年度のテーマを「今を生きる」としました。これからも地域の為に色々と考えて活動してまいりたいと思いますので、皆様のより一層のご協力をお願いします。



今年度も開催決定！



敬老会事業

令和２年度以降、コロナ禍の発生により休止をやむなくされ、昨年度復活をとげました。今年度も75歳以上の元気な高齢者を対象に、地元で活動する団体・個人にお願いし、共に楽しむ会にする趣旨で開催いたします。多くの皆様の参加をお待ちしております。

日　時 令和６年９月29日（日）午前10時～午後０時30分
会　場 市原市立加茂公民館　体育室
対象者 75歳以上の方（昭和25年４月１日以前に生まれた方）
（参加者と付き添いの方にはお弁当・お茶をご用意します。）
プログラム予定 大正琴等の演奏、その他参加型プログラム

長寿お祝事業

令和２年度より開始し、早いもので５年目を迎えました。今まで、この地区の為にご尽力いただきました75歳以上の皆様に、敬老の日に合わせて細やかではありますが感謝の気持ちを込めまして、お祝いの品物を贈らせて頂きます。団塊の世代の方々が75歳になる今年、地区でもお祝いの対象者が過去最高の1400人です。この時期になりますと、お祝品の選考に悩みますが、今年度はメッセージ入りの品物を用意しましたのでご期待ください。これからもお体には充分気をつけて、地域の為にお力添えをお願いします。ご長寿おめでとうございます。



やっぱりサロンは面白い

サロン担当理事　吉川富貴子

昨年から始まった里山サロンも無事３回目を終える事が出来ました。開催するごとに参加者が増えてうれしい限りです。

簡単に今年の様子をご報告いたします。２回目の３月27日は「まちコーラス」とトータスの「健康体操」。休憩時間はさつま芋の巾着に甘酒でした。３回目の５月22日は、紅白に分かれてのミニ運動会。日赤奉仕団提供のおにぎりに舌鼓を打ちました。競技は、ボール送りと玉入れでしたがあっという間に時間が過ぎました。待ちに待った４回目は、８月27日。「健康体操」と「スイカ祭り」です。始まる前に市原市消防局火災予防課からのお話も予定し、休憩時間はスイカを堪能します。日赤奉仕団さんからのお土産もありますよ。そして５回目の11月27日は「簡単ヨガ」と「クイズ王選手権」の予定です。最初はちょっと億劫かもしれません。でも100円持って一度お越しください。100円以上の喜びがあると思います。

各小域福祉ネットワークでもサロンの輪が拡がりつつあります。誰かと会い、話すことは心身のリフレッシュになります。男性も少しずつ参加者が増えています。どこの会場でも参加可能ですので、皆さんのご来場をお待ちしています。



小域福祉ネットワークの活動を紹介します

富山地区 小域福祉ネットワーク

会長　三原　茂

今年は子供からお年寄りまで楽しめる共生型サロンの中にイベントを取り入れていこうと思っています。

まず初めに、10月には昨年も行った、太極拳を実施します。今年は太極拳だけに絞り、少しでも覚えていただこうと思います。お茶を飲んだり、お菓子を食べながらの楽しい一時を過ごせたならいいな、という思いです。他にも、12月には料理をして、皆で楽しいおしゃべりをしましょう。来年の３月にはお茶を飲みながら、ゲームなどをしようと思っています。



里見地区 小域福祉ネットワーク

会長　武内　博文

新しい事業として、令和６年７月より毎週金曜日の午前10時から午後３時まで旧里見小学校体育館脇の里山食堂２階で「里見広場サロン」を開催しています。年齢や性別、障害の有無に関わらず誰もが気軽に集い、交流することのできる居場所です。地域の誰もが安心して生活がおくれるように、地域におけるコミュニケーションづくりを増進するために実施しました。また、日常生活支援事業も新しく始めました。里見地区にお住いの草刈りが困難な高齢者を対象に自宅庭の草刈り事業を始めました。



（裏面へつづく）

白鳥地区 小域福祉ネットワーク

会長　相川　誠一

５月25日（土）に令和６年度の総会を開催し、年度の活動計画と役員が決定しました。



活動計画の「安心生活見守り支援」は、一人暮らしの高齢者等が増えているにもかかわらず登録申込者の減少により、訪問員の活動が停滞しています。民生委員や介護関係者と連携して再構築を図りたいと思います。

「草刈助け合い作業活動」は、２年目を迎え少しずつ利用申込が増えていますが、一方で作業担い手が少ないことが課題です。皆さんのご協力をお願いします。また、新町会長が推進委員に加わり、役員が選出されました。どうぞよろしくお願いいたします。

【追伸】現在、養老渓谷方面、国本地先の県道が山からの土砂崩落で通行止めになっており、仕事・介護サービス・通院などに支障をきたしています。早期の復旧が待たれます。

高滝地区 小域福祉ネットワーク

会長　宮原　誠一

６月26日（水）推進委員会では、加茂学園・消防団・民生委員からそれぞれ「地域の良さと課題」について意見表明をいただき、地区ごとのグループ討議を行いました。

〈意見表明〉

- 地域の組織がきちんとしていて協力的だ。
- 顔の見える関係があり、顔見知りの大人が多い。
- 消防団の協力体制は素晴らしく、操法大会では地区全体が応援してくれた。
- コロナを契機に、高齢者の外出や交流が減少した。
- 高齢者問題と福祉は自分のこととして考えるべき。



〈情報交換とグループ討議より〉

- 祖父母の存在は子供に豊かな人間関係を与える。
- 家族以外に自分を気にかけてくれる人は貴重だと思う。
- 未来のことを考えると暗くなる。
- 若者不在、空き家増加、地域作業の負担がきつい。
- それぞれの団体の担い手不足（役員の兼務が多い）。

さまざまな課題から見えることは、うまい解決策はないものの、一つでも加茂地区・高滝地区に住んでいて良かったと思える体験ができれば、という皆さんの思いは伝わりました。小域ネットワークの推進委員だけでなく町会を初め多くの地域の皆さんと知恵を出し合いながら活動できればと思います。

各施設からの情報



社会福祉法人加茂つくし会　高滝神明の里より

入居者様が安全、安心して生活できるよう、また普通の生活ができるよう援助していく「自立と共生」の施設です。加茂地区を中心とする地域の高齢者福祉事業の拠点として活動し、地域との交流を図り、福祉サービスに積極的に取り組んでいます。併せて、ショートステイサービス、デイサービスセンターを併設しています。利用者様を募集していますので是非一度見学を、或いは電話にて問い合わせください。詳しくは当施設のホームページをご覧ください。



社会福祉法人　昭和村より

社会福祉法人昭和村は、地域交流行事の盆踊りや文化祭を施設内のみで実施する事が出来ました。また、今年度は地域の皆様と一緒に行う予定となっておりますので、どうぞ皆様お越しいただきたいと思います。

施設内の行事と致しましても、両施設ともにお花見ドライブや日帰り旅行、買い物ツアー、またボランティアの受け入れも積極的に実施しており、入居者様・利用者様の皆様に大変喜んでいただいております。施設見学や介護についてご不明の点がございましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。



社会福祉法人市原うぐいす会　緑祐の郷より

ご入居されている皆様に施設生活で季節を感じていただく行事やイベントを企画しております。天気が良い日には職員と一緒に高滝湖周辺の散歩、花見や野菜作り等実施をいたしました。野菜作りについては、日常施設で生活をしている穏やかな表情とは別の真剣な表情になり、職員も指導を受けながら野菜作りを行っております。収穫が待ち遠しいです。

夏祭りには、和太鼓やダンスのボランティアを招き、昔地域で行っていた盆踊りを思い出すような夏祭りを企画いたしました。今後も、ご入居されている皆様に心も体も元気に過ごしていただけるよう努力して参ります。



社会福祉法人ききょう会　吉沢学園より

令和６年５月に「田植え」を行いました。田植えの経験のない利用者さんと職員は四苦八苦しながら苗を手差しで植えていきました。利用者さんは初め、田んぼの中に入るのに戸惑っていましたが、職員が手をつないで誘導し、一歩一歩前に進み、職員と一緒に最後まで苗を植えることができました。９月には皆で稲刈りをして、おむすびを作って食べるのが楽しみです。

私たちの活動を紹介します　更生保護女性会加茂支部

１．社会を明るくする運動への参加（一般公開ケース研究会・市民の集いなど）
２．研修会の開催（ミニ集会など）
３．支援活動・福祉事業への参加
（１）市原刑務所の行事に参加
（２）帰性会訪問、物品の寄贈
（３）高滝湖周辺のゴミ拾い
（４）吉沢学園への支援（盆踊りの講習・夏祭り支援）
（５）加茂学園への支援（花植えと読み聞かせ活動）



４．社会福祉協議会への協力（里山サロン他）

様々な地域社会活動とのかかわり合い、つながりを大切に会員間の輪を力に変えて、明るく、楽しく、元気にと地域の人達と共に活動できればと思います。高齢化が進む現在、人と人との声かけやふれあい・助け合いが大切なこととして求められていると思います。

※私たちと一緒に活動していただける仲間をいつでも募集しております。是非、参加を！

困ったらまずは相談を！

かもよろず相談所

かもよろず相談所は高滝神明の里、渓泉荘・市原園、吉沢学園、緑祐の郷、トータス（地域包括）の５施設を窓口として各種の相談を承っています。「介護の相談。病院に行きたいが交通手段がない。エアコンが故障して暑くて困っている。近所に障がいのある方がいるようだ、大丈夫かな？」等、あなたやあなたのそばに困った方がおりましたら些細なことでもかまいませんので「まず電話を！」、或いは各施設の窓口へお越し頂きご相談ください。解決のお手伝いをいたします。

